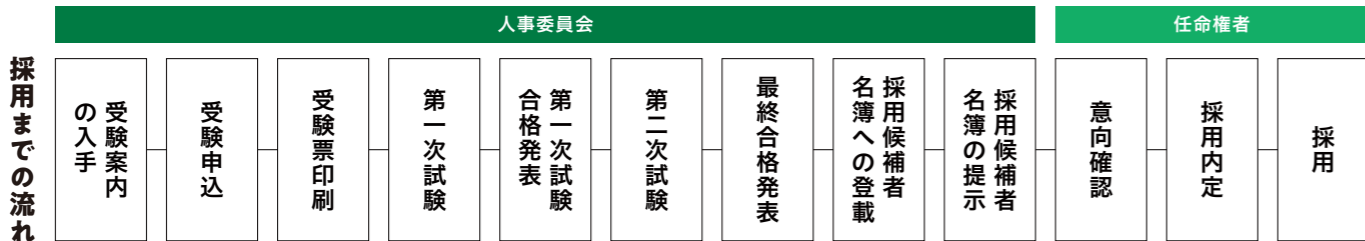


# 富山県職員・警察官採用試験の実施計画

試験名	受験案内HP掲載日	受付期間	第一次試験			第二次試験					
			試験方法	試験日	合格発表日	試験方法	試験日	合格発表日			
大卒程度	先行枠	2月下旬	2月下旬～3月下旬	総合行政 ・アビリティシート※1 ・基礎能力試験(SPI3) ・論文試験※2 ・適性検査	その他の試験区分 ・専門性確認シート※1 ・基礎能力試験(SPI3) ・論文試験※2 ・適性検査	4月中旬	4月下旬	個別面接	5月中旬～5月下旬	6月上旬頃	
	通常枠	4月下旬	4月下旬～5月下旬	技術職以外 ・教養試験 ・専門試験	技術職※3 ・専門試験 ・適性検査※4	6月中旬	6月下旬	適性検査(技術職以外)※5 個別面接	7月中旬～8月上旬	8月中旬頃	
高卒程度	4月下旬	7月中旬～8月上旬	技術職以外 ・教養試験 ・作文試験	技術職 ・教養試験 ・専門試験	9月下旬	10月上旬	適性検査 個別面接	10月中旬～10月下旬	11月上旬頃		
高卒程度 (障害者対象)	4月下旬	7月中旬～8月上旬	教養試験 作文試験		9月下旬	10月上旬	個別面接	10月下旬	11月上旬頃		
職務経験者	春 社会人経験枠 UIJターン枠	2月上旬	2月上旬～3月上旬	基礎能力試験(SCOA) エントリーシート		4月上旬～4月下旬	5月上旬	論文試験 適性検査 個別面接	5月中旬～6月上旬	6月下旬頃	
	秋 社会人経験枠 UIJターン枠	4月下旬	7月中旬～8月中旬	基礎能力試験(SCOA) エントリーシート		9月上旬～9月下旬	10月上旬	論文試験 適性検査 個別面接	10月中旬～11月下旬	12月上旬頃	
警察官	第1回	3月上旬	3月上旬～4月上旬	警察官A、警察官A(武道) ・教養試験・作文試験 警察官A(SPI枠) 警察官A(情報技術) ・基礎能力検査(SPI3) ・教養試験・作文試験・専門試験 ・作文試験		5月上旬	6月上旬	警察官A(武道)以外 ・体力試験 ・適性検査 ・個別面接※6	警察官A(武道) ・武道実技 ・適性検査 ・個別面接※6	6月中旬～7月上旬	体力・身体 6月下旬頃 最終合格 7月中旬頃
	第2回	3月上旬	7月中旬～8月上旬	教養試験 作文試験		9月下旬	10月上旬	体力試験 適性検査 個別面接	10月下旬～11月中旬	体力・身体 11月上旬頃 最終合格 11月下旬頃	

注 試験科目には合格基準点を定めているものがあり、いずれか一つでも基準点に達しない場合は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。  
 ※1アビリティシート及び専門性確認シートは受験申込時に提出し、個別面接において使用します。※2第二次試験として評価します。※3大卒程度試験の技術職は、総合行政、総合行政(デジタル)及び警察事務を除く職種です。  
 ※4技術職は第一次試験で実施します。※5総合行政、総合行政(デジタル)及び警察事務は第二次試験で実施します。※6身体検査、体力試験、武道実技試験の合格者のみ受験可能です。



## 受験案内の入手方法

- 「富山県職員採用案内」ホームページからダウンロード**  
 ホームページ掲載日以降に「富山県職員採用案内」ホームページからダウンロードしてください。  
 ※紙の受験案内は、高卒程度(障害者対象)及び警察官採用試験のみ配布します。
- 郵送により請求**  
 高卒程度(障害者対象)及び警察官採用試験のみ  
 請求用封筒  
 封筒の表に朱書「〇〇試験受験案内請求」  
 返信用封筒を同封のうえ請求してください。  
 あて先  
 〒930-0094 富山市安住町2番14号 富山県人事委員会事務局
- 配布場所で入手**  
 高卒程度(障害者対象)及び警察官採用試験のみ  
 人事委員会事務局(北日本スクエア北館5階)や県庁正面玄関などの配布場所にて入手

※詳細は「富山県職員採用案内」ホームページより確認してください

## 「富山県職員採用案内」ホームページ

過去の採用試験実施状況などのほか、各種採用説明会なども掲載しています。



富山県職員採用案内

<https://www.pref.toyama.jp/sections/0300/saiyo.html>

## 受験申込み

「富山県職員採用案内」ホームページから専用サイト(富山県職員採用申込ページ)にアクセスしてください



# 富山を、うごかす。

富山県職員採用案内2026

# 観光

スタートアップ

まちづくり  
ひとづくり

〇〇  
といえば  
富山

富山を、うごかす。  
富山を、つなぐ。

ウェルビーイング

新産業  
支援

DX

福祉  
移住

まちづくりも、観光も、子育ても。  
富山のすべてに関わり、動かしていく。  
ひとつの分野にとどまらず、富山というフィールドで  
人とアイデアが交わりながら、新しい価値を生み出していく。

行政の枠を越えて、地域の人々つながりながら、  
変化を恐れず、挑戦を楽しむ。  
ここは、そんな“富山を、うごかす人”の集まる場所です。



## MESSAGE

知事メッセージ



富山県知事  
新田 八朗

こんにちは！富山県知事の新田八朗です。

富山県には、豊かで美しい自然、多彩な歴史や文化、世界水準の優れたものづくりの伝統と技術、そして、勤勉で粘り強く、前向きに取り組む「人の力」があります。  
一方で、近年、人口減少・少子高齢化やエネルギー価格・物価の高騰、デジタル化の進展など、社会経済情勢は大きくかつ急速に変化しています。また、令和6年能登半島地震では、県内各地でこれまでにない甚大な被害が発生しました。  
こうしたなか、県では、令和7年12月、「富山県総合計画－幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～を目指して」を策定しました。能登半島地震からの復旧・復興に最優先で取り組むとともに、本県の活力を支え発展の礎となる「未来に向けた人

づくり」、県民が躍動する舞台を創出する「新しい社会経済システムの構築」を力強く推進していきます。  
こうした取組みを着実に前に進めるのが、富山県職員です。富山県庁には、県民のウェルビーイング向上を常に意識しながら、立場や分野を越えて人とつながり、皆さん自身の成長と幸せを実感できるフィールドがあります。  
若者からお年寄りまで、希望に満ちた、笑顔があふれる富山県。ワクワクすることがたくさんある富山県。チャンスがあり、夢を叶えることができる富山県。  
その実現には、新しい技術力、鋭い感性、豊かな創造力を持ち、積極果敢に行動する皆さんのエネルギーが必要です。

富山県の新しい未来を、一緒につくっていきましょう！

## MISSION・VISION・VALUE

私たち富山県職員は、ミッション・ビジョンの実現に向けて、一人ひとりの職員が多様な発想と能力を最大限発揮できるよう、行動指針を定め、これに基づき行動します。



MISSION

### 住民の福祉の増進

時代の変化を見逃さず、現状と課題に真摯に向き合い、県民一人ひとりの多様な幸せを実現するための選択肢を提供します。



VISION

幸せ人口1000万  
～ウェルビーイング先進地域、富山～

VALUE

### 富山県職員行動指針

- ウェルビーイング**  
いち富山県民として、県民の幸せに向き合います
- 県民起点**  
人とつながり、現場を知り、施策を磨きます
- 共感共創**  
立場を超え、お互いを尊重し、力を掛け合わせます
- チャレンジ**  
チャレンジを積み重ね、「より良くする」を応援します
- 誇り**  
託された仕事に誇りを持ち、最善を尽くします

## 富山県の組織図



## 富山県総合計画

幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～を目指して

県民の皆さん一人ひとりの豊かで幸せな暮らしと富山県の持続的な発展を実現するため、県民ワークショップ「未来共創セッション」の開催等を通じて、県民参加の計画づくりを進め、2025年12月に新たな総合計画を策定しました。

### 10年後の未来に向けて富山県が取り組む政策の柱

目指す将来像の実現に向け、2つの政策の柱に12分野の政策を位置付け、主要な施策を中心に展開していきます。



富山県総合計画の  
詳細はこちら



## その他の職種

- 学校事務
- 警察事務
- デジタル
- 心理
- 環境
- 管理栄養士
- 林業
- 水産
- 機械
- 電気
- 獣医師
- 薬剤師
- など



**総合行政**  
2022年入庁  
厚生部 高齢福祉課  
施設・居宅サービス係  
**釣 七海**

## 高齢者が住み慣れた地域で暮らせるように。

大学で上京したことで、富山県の住みやすさと認知度の低さを実感し、富山の魅力を沢山の人に伝え、県内外の人に「住みたい」と思ってもらえる県にしたいと考え、富山県庁を目指しました。現在の部署では居宅サービスを担当し、訪問介護事業所を訪れて運営状況を確認したり、国の基準について事業所から相談を受けたりしています。

どんな業務でも、相手の状況に寄り添い、一步踏み込んだ提案ができるよう心がけており、事業者さんから感謝の言葉をいただいた際や、以前学んだことが今の業務で活かした瞬間はとてもやりがいを感じます。今後どんな仕事になっても、目の前の仕事に全力で向き合い、富山県にいい変化を与えられる職員になりたいです。

とある  
仕事の  
風景



**事業者からの電話相談に対応。**  
基準に関する相談に対して、淡々と説明するのではなく、複雑な基準を業務にどう落とし込むか、相手の立場に立って一緒に考えています。



**農業**  
2024年入庁  
富山農林振興センター  
担い手支援課  
**沖山 悠太郎**

## 目指すは、富山県産野菜のブランド化。

大学で農学を学び、前職では野菜の生産振興や販売に携わっていました。ただ民間企業では、別部門に配属になる可能性がつかまいます。現場に根ざして専門性を磨ける環境を求め、県庁の農業職への転職を決めました。現在は8割が外仕事で、生産者さんのほ場を訪問し、施肥量や栽培技術、病虫害対策

などのアドバイスをしています。産地での新規就農者の受け入れ支援や、加工用青ねぎの生産振興など、産地の活性化にも取り組んでいます。大切にしているのは、常に生産者さんの立場で考えること。現場の信頼なくして産地の発展はありません。取り組みが実を結んで感謝の言葉をもらえたとき、この仕事の手応えを強く感じます。

とある  
仕事の  
風景



**イチゴ農園を訪問。**  
近年、冬の間のハウス栽培を中心に、富山県内でいちごの生産が増えています。生産者さんと二人三脚で安定生産を目指しています!

## つまずいた子どもたちを支えたい。

大学時代は教員を目指していましたが、「教えること」より「支えること」が自分に合っていると感じ、福祉分野に進むことを決めました。現在は、非行や生活上の問題を抱えた子どもが入所する児童自立支援施設で、生活指導や自立支援を行っています。関係機関と連携し、退園後の生活も見据えて「その子にとって何がベストか」を常

に考える毎日です。子どもの言葉、そして言葉に出ない微細なサインをすくい取り、粘り強く関わり続けた結果、その子が心を開いてくれると本当にうれしいです。退園した子どもが再び課題に直面するケースも少なくありません。「ここを出たら終わり」ではない、継続的な支援のあり方を模索していきたいです。



**社会福祉**  
2023年入庁  
富山学園  
児童自立支援専門員  
**吉岡 駿**

とある  
仕事の  
風景



**子どもたちと一緒にスポーツ**  
夏は野球、冬はバレーを主に児童と取り組んでいます。スポーツは自立支援の大切な要素で、協調性、根気を養うとともに、自信の回復につながります。

## 「道」から富山の暮らしを守る。

就職活動時は土木系の民間企業も検討しましたが、幅広い分野で土木に関わりたい、地元富山で働きたいという思いから県の土木職を志望しました。土木センターで工事の発注・監督業務に3年間従事し、入庁4年目に現在の道路課に配属となりました。道路の維持管理に関する情報の取りまとめや、道路に異変があった時の通報窓口業務

を担当しています。倒木や落下物、通行止めなどの情報を関係機関に共有し、集めた情報はカーナビなどに反映されています。近年、地震や豪雨などの災害が増えており、土木インフラが果たす役割の大きさを改めて実感しています。防災や維持管理の観点から県民の安心を支えることを目指し、技術的にも人間的にも成長し続けたいです。



**総合土木**  
2022年入庁  
土木部 道路課 維持係  
**高野 園子**

とある  
仕事の  
風景



**富山県の道路台帳を管理。**  
県が管理する道路は国道・県道合わせて約300路線・2400km。道路台帳の整備も、県民の生活基盤を支える大切な仕事です。



**工業研究**  
2024年入庁  
産業技術研究開発センター  
ものづくり研究開発センター  
デジタルものづくり課  
**本多直生**

## 富山のものづくりを進化させる。

工学部を卒業後、メーカーで工業製品の開発に従事しました。仕事にはやりがいを感じていたものの、やがて「さまざまな企業の技術課題に触れて視野を広げたい」と考えるように。そんな私にとって、県内企業のものづくりをサポートする産業技術研究開発センターは理想的な転職先でした。センターでは、3Dプリンター、非破壊検

査、金属分析などの設備を活用し、企業の技術相談に対応しています。また私自身の研究テーマとして、金属と樹脂を直接接合する技術の開発に取り組んでいます。幅広い分野をカバーするため覚えることは多いですが、新しい知識が新しい発想を生み、技術開発に結びつく好循環に、充実感を感じています。

とある  
仕事の  
風景



**県内企業の技術相談に対応。**  
新製品の開発に向け、技術的な課題のヒアリングを行いました。課題の背景まで丁寧に聞き取ることを心がけています。



**建築**  
2023年入庁  
土木部 営繕課  
営繕第一係  
**廣川 晃大**

## 公共施設の設計から工事監督まで担当。

住宅内装の仕事をしていた祖父の影響で建築に興味を持つようになり、大学では建築学を専攻しました。県庁を志望したのは、設計だけでなく確認審査やまちづくりなど幅広い分野に携われる点に魅力を感じたからです。実際、今の仕事では、県有施設の新築・修繕工事において設計・積算・発注・工事監督を一貫して担当しています。

除雪機械格納庫の新築工事や学校武道場の新築など、年次を重ねるごとに規模の大きな物件を任せられるようになりました。入庁3年目には、一級建築士資格を取得しました。次の目標は、建築主事資格取得です。将来は県庁舎クラスの大規模物件で、一連の建築の流れを担ってみたいですね。

とある  
仕事の  
風景



**上司との打合せ。**  
工事の発注前には、上司と図面を見ながら、設計の意図や仕様を確認を行い、内容のすり合わせを行っています。

# 待遇・勤務・各種制度

## 勤務条件

### 勤務時間

午前8時30分から午後5時15分（週38時間45分）  
 正午から午後1時までは休憩時間（勤務場所によって異なる場合あり）  
 ※時差出勤制度、テレワーク制度などが設けられています。

### 週休日・休日

週休日/土曜日、日曜日  
 休日/国民の祝日に関する法律に規定されている休日  
 及び12月29日から1月3日までの日（勤務場所によって異なる場合あり）

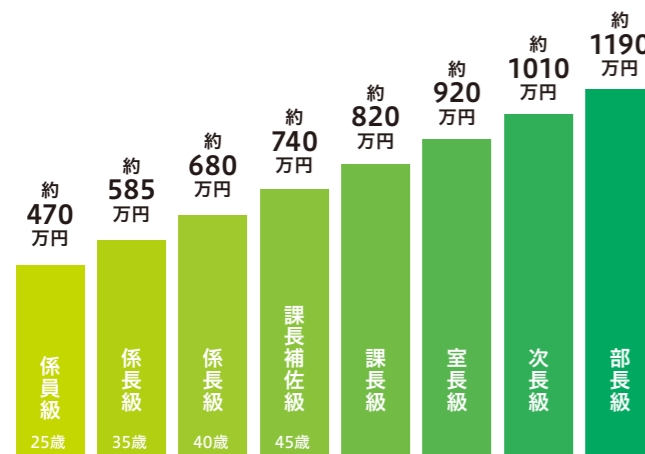
### 休暇制度（主なもの）

- 年次休暇／20日（4月採用の場合は15日）
- 特別休暇／夏期休暇5日（7～9月）、地域貢献活動休暇5日以内、結婚休暇7日以内、忌引1～10日（親族との関係により日数が異なる）、短期介護休暇5日（要介護者が2人以上の場合は10日）以内、出生サポート休暇（不妊治療休暇）10日以内
- 病気休暇／原則90日以内
- 介護休暇／6月以内 など

### 初任給（目安）令和8年4月1日

大卒程度	237,600円	
高卒程度	206,700円	
警察官	大学卒	271,600円
	短大卒	256,400円
	高校卒	239,900円

### キャリアパス モデル給与



※グラフ記載の年齢はあくまで参考であり、いずれもキャリアパスに応じて異なる

### 諸手当

期末・勤勉手当（ボーナス）	年2回（6月、12月）支給。それぞれ約2.325ヶ月分。
扶養手当	扶養親族（配偶者除く。）のある職員に対し支給。扶養親族1人につき、月額6,500円～18,200円。 【父母等】一人につき6,500円 【子】一人につき13,000円（16歳～22歳5,200円加算）
地域手当	勤務公署の所在する地域における民間の賃金水準、物価等を考慮して支給。地域の区分に応じ、給料等に1%～20%を乗じた額を支給。 【富山市内に勤務】3% ※医師等は16%
住居手当	自ら居住するため住宅を借り受け、一定額以上の家賃を支払っている場合に支給。（最高限度額：月額28,000円）
通勤手当	交通機関、自動車等を使用して通勤する職員に対して支給。 【1】交通機関等 定期券価額又は回数乗車券等の額 【2】自動車等 交通用具の種類及び距離に応じた額（月額2,000円～62,940円） 【3】新幹線等加算 特別料金等相当額 ※要件あり 【4】駐車料金 交通機関等と自動車等の併用職員のみ対象（限度額：月額3,000円）
特殊勤務手当	著しく危険、不快その他の著しく特殊な勤務等に従事した場合に支給。

### 異動

異動サイクルは概ね2～3年です。一方で、本人の希望も踏まえたうえで、職員の専門性を高めるとともに、業務習熟による効率化や生産性の向上、時間外勤務の縮減、新たな課題への対応能力を強化するため、異動サイクルを長期化する場合もあります。また、ジョブローテーションによる職員の育成の観点から、採用後、早いタイミングで本庁勤務と県民により近い出先機関勤務の両方を経験してもらい、職務経験を通じて幅広い視野や専門的な知識・技能の習得につなげます。

## 研修・キャリア開発支援

### 職員研修

新規に採用された年度には、配属先での勤務に先立ち、職員研修所において5日間の研修（公務員や業務の基礎知識）を受講します。その後も、福祉現場体験など新規採用職員対象の研修を受講します。採用2年目以降も、年齢や職務に応じた研修が行われます。主な研修の体系は次のようになっています。

新規採用	職位・役割	階層別研修		キャリア開発研修等	
		単位制	繰返し		
3年目～	【主事・技師】 職員としての基礎づくり、業務の適正な執行	●タイムマネジメント ●課題発見・データ分析力向上 ●チームワーク発揮 ●クリティカルシンキング ●ロジカルライティング など	特定職位の職員を対象にした研修で、職位や年齢に応じて階段を登るように受講します。	キャリア開発・スキルアップ 職員が持てる能力を十分に発揮できるよう、必要な研修を受講します。	
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     新任職員研修（4月、6月、9月）                      新任トレーナーによる指導・サポート                 </div>		市町村とのワンチーム研修 県と市町村の職員が一体で取り組む
			職員3年目研修		キャリアデザイン研修（職員3年目）
10年目～	【主任・副係長】 経験を蓄積、後輩の指導や係長の支援	●交渉力向上 ●チームリーダー養成 ●EBPM ●デザイン思考 など	34歳職員研修	キャリアデザイン研修（30代）	ナレッジ研修 実務能力の向上
15年目～	【係長・班長】 係内マネジメント、係の実施責任者	●部下を育てる業務マネジメント ●サーバントリーダーシップ ●公共マーケティング など	新任係長研修	キャリアデザイン研修（40代）	eラーニングの受講支援 主体的な学びを応援

※上記のほか、専門的あるいは社会情勢の変化に対応した知識・技能の修得のため、部局ごとに取り組む「部門研修」や、部局横断的に分野ごとに取り組む「分野別研修」、中央省庁、民間企業、海外等へ派遣する「派遣研修」があります。

### 職員のキャリア開発支援

職員が主体的にキャリアビジョンを描き、なりたい自分に近づくためのキャリア開発を行えるよう、積極的に支援しています。

### 職員のチャレンジを応援する取組み

職員からの事業提案を募る「チャレンジコンテスト」や、自らの担当業務以外の業務に従事する「庁内複業制度」など、職員のやる気を引き出し、挑戦意欲に応える制度を実施しています。

## 子育て支援制度（主なもの）

- 産前産後休暇 有給 女性 出産予定日前8週間（多胎の場合は14週間）以内、産後8週間
- 妻の出産休暇 有給 男性 出産予定日前1週間目から産後2週間目まで、2日以内
- 育児時間 有給 男性・女性 子が3歳に達するまで、1日2回、1日を通じて90分以内
- 家族看護等休暇 有給 男性・女性 年5日（同居する義務教育終了前の子が2人以上の場合は年10日）以内
- 育児参加休暇 有給 男性 妻の産前休暇期間及び産後16週間（子を養育する場合にあっては、産後1年）中に妻をサポートする場合又は産まれてくる子若しくは小学校就学前の子を養育する場合、8日以内
- 育児休業 無給 男性・女性 子が3歳に達するまでの期間  
※子が1歳に達するまでは地方職員共済組合から育児休業手当金が支給されます。※仕事と育児が両立できるよう柔軟に取得できます。
- 育児短時間勤務 減額 男性・女性 子が小学校就学の始期に達するまで、勤務時間を週19時間25分～24時間35分に短縮
- 部分休業・子育て支援部分休業 減額 男性・女性 子が9歳に達する日以後の最初の3月31日まで、1日2時間以内又は年10日以内



### 事業所内保育施設にこっと保育園

県庁舎内に「にこっと保育園」を設置し、職員向けの優先枠を設けています。お子さんを職場の近くに預けられるので、急なお迎えにも対応できます。

### 女性活躍の割合

管理職の女性割合 R7年4月時点	<b>21.3%</b> (全国10位)	課長補佐級・係長級の職の女性割合 R7年4月時点	<b>31.1%</b>	女性職員の育児休業取得率 R6年時点	<b>100%</b>	男性職員の育児参加休業の取得率 R6年時点	<b>92.4%</b>
---------------------	-------------------------	-----------------------------	--------------	-----------------------	-------------	--------------------------	--------------